

Ver 1.3

オフセット・クレジット(J-VÉR)制度に基づく
温室効果ガス吸収プロジェクト計画書別紙
モニタリング計画書

プロジェクト名	「北海道広尾町有林における森林吸収プロジェクト」 ～サンタの森づくりプロジェクト～
プロジェクト代表事業者名	広尾町

提出日 2010年9月17日

受理日 2010年9月17日

最終版提出日 2010年10月26日

I. 純吸収量で考慮する温室効果ガス排出・吸収活動(方法論項目3)

プロジェクト吸収量・排出量				
吸収源(炭素プール)	吸収活動の説明	プロジェクト吸収量	温室効果ガス	備考
地上部バイオマス	間伐の実施により、追加的に地上部バイオマスが蓄積される。	広尾町有林に立地する森林(カラマツ・トドマツ等)	CO2	
地下部バイオマス	間伐の実施により、追加的に地下部バイオマスが蓄積される。	広尾町有林に立地する森林(カラマツ・トドマツ等)	CO2	
排出源	排出活動の説明	プロジェクト排出量	温室効果ガス	備考
該当なし				

※ 欄が足りない場合には追加して記入すること。

II. 算定式（方法論項目5）

4. 純吸収量の算定 ※下記5-1から6-1に基づき、プロジェクトによる純吸収量を算定し、値を記入する。
本欄に記載しきれない場合は、別途、吸収量算定を行った資料を添付すること。

(5年間合計) 地上部バイオマス中の年間CO2吸収量 ΔC_{total}
 $= \sum \Delta CFM - \sum \Delta C_{Base}$
 $= 4,781(t-CO_2)$

年度	08年度	09年度	10年度	11年度	12年度	合計
発行見込量 (t-CO2)	526	799	1147	1154	1155	4781

※5年間合計は小数点以下切下げによって算定された年度ごと吸収量の合計値のため、5-1.5-2の合計値とは数値が異なる。

- 5-1. 吸収量(地上部バイオマス)の算定 ※方法論を参照し、以下に吸収量の算定式及び値を記入する。

(5年間合計) 地上部バイオマス中の年間CO2吸収量 ΔCAG
 $= 3,782(t-CO_2)$

$= \sum \Delta CAG_i = \sum (Area_{forest,i} \times \Delta TrunkSC_i \times BEF_i \times WDi \times CF \times 44/12)$

- ΔCAG_i 森林経営活動(間伐)に基づく、階層*i*における地上部バイオマス中の年間CO2吸収量(t-CO2/年)
- $Area_{forest,i}$ 階層*i*において森林経営活動(間伐)が実施された森林面積(ha)
- $\Delta TrunkSC_i$ 収穫予測表等に基づく、階層*i*における単位面積当たりの幹材積の年間成長量(m3/ha/年)
- BEF_i 階層*i*における幹材積の成長量に枝葉の成長量を加算補正するための係数
- WDi 階層*i*における成長量(材積)をバイオマス(乾燥重量)に換算するための係数(t/m3)
- CF 樹木の乾燥重量から炭素量に換算するための炭素比率(0.5)
- i 1,2,3... プロジェクト実施対象地における階層

※概算段階においては、北海道が定めている地位級を使用している。

※5年間合計値を小数点以下切下げ

※詳細は添付資料1_吸収量算定ファイルを参照のこと

- 5-2. 吸収量(地下部バイオマス)の算定 ※方法論を参照し、以下に吸収量の算定式及び値を記入する。

(5年間合計) 地下部バイオマス中の年間CO2吸収量 ΔC_{BG}
 $= 1,000(t-CO_2)$

$= \sum \Delta C_{BG,i} = \sum (\Delta CAG_i \times Rratio_i)$

- $\Delta C_{BG,i}$ 森林経営活動(間伐)に基づく、階層*i*における地下部バイオマス中の年間CO2吸収量(t-CO2/年)
- $Rratio_i$ 階層*i*における地上部バイオマス中の年間CO2吸収量に、地下部(根)を加算補正するための係数
- i 1,2,3... プロジェクト実施対象地における階層

※概算段階においては、北海道が定めている地位級を使用している。

※5年間合計値を小数点以下切下げ

※詳細は添付資料1_吸収量算定ファイルを参照のこと

6. ベースライン吸収量の算定 ※方法論を参照し、以下にプロジェクト排出量の算定式及び値を記入する。

該当なし

7. プロジェクト排出量の算定 ※方法論を参照し、以下にプロジェクト排出量の算定式及び値を記入する。

該当なし

※欄が足りない場合は適宜欄を追加して記入すること。

Ⅲ. モニタリング詳細－活動量－(方法論項目5)

モニタリング ポイントNo.	小班名	パラメータ		測定方法 (モニタリングパターン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認		計画値 [単位]	備考
		方法論に記載されているパラメータを記入	モニタリング対象となる活動量の説明	測定方法・データ把握方法を記入 (モニタリング方法ガイドラインにあるパターンから選択)			モニタリング時	キャリブレーション・点検等実施・予定日		
モニタリングポイントの番号 (間伐等の森林施業を実施したサイトの通し番号)を記入	モニタリングポイントの番号に対応する小班名を記入 (同一小班名は識別可能な方法で記述)				事業者自ら実測を行う場合、具体的な測定方法を記入 (記入された測定方法により、第三者が同じ調査を実施できるよう詳細情報を記入のこと)	測定頻度を記入	モニタリング方法ガイドラインを参照し、測定機器のキャリブレーション・点検等を行ったか、また、行うかをチェックする		想定吸収量の算定に使用した値を記入	①施業年(林齢) ②その他特筆すべき事項があれば記入
1	11林班3小班	AreaForest	間伐面積	実測	GPSにより実施。 3級基準点を計測し正確に動作しているか確認する。	モニタリング時に1回	○	モニタリング時	4.16	①2010年(32年生)
2	11林班28小班	AreaForest	間伐面積	実測	GPSにより実施。 3級基準点を計測し正確に動作しているか確認する。	モニタリング時に1回	○	モニタリング時	5.68	①2010年(30年生)
3	11林班29小班	AreaForest	間伐面積	実測	GPSにより実施。 3級基準点を計測し正確に動作しているか確認する。	モニタリング時に1回	○	モニタリング時	4.44	①2010年(29年生)
4	11林班30小班	AreaForest	間伐面積	実測	GPSにより実施。 3級基準点を計測し正確に動作しているか確認する。	モニタリング時に1回	○	モニタリング時	0.64	①2010年(28年生)
5	11林班42小班	AreaForest	間伐面積	実測	GPSにより実施。 3級基準点を計測し正確に動作しているか確認する。	モニタリング時に1回	○	モニタリング時	3.24	①2010年(28年生)
6	13林班8小班	AreaForest	間伐面積	実測	GPSにより実施。 3級基準点を計測し正確に動作しているか確認する。	モニタリング時に1回	○	モニタリング時	6.08	①2010年(33年生)
7	13林班21小班	AreaForest	間伐面積	実測	GPSにより実施。 3級基準点を計測し正確に動作しているか確認する。	モニタリング時に1回	○	モニタリング時	1.32	①2007年(41年生)
8	13林班22小班	AreaForest	間伐面積	実測	GPSにより実施。 3級基準点を計測し正確に動作しているか確認する。	モニタリング時に1回	○	モニタリング時	14.32	①2008年(38年生)
9	14林班6小班	AreaForest	間伐面積	実測	GPSにより実施。 3級基準点を計測し正確に動作しているか確認する。	モニタリング時に1回	○	モニタリング時	2.2	①2007年(35年生)
10	14林班7小班	AreaForest	間伐面積	実測	GPSにより実施。 3級基準点を計測し正確に動作しているか確認する。	モニタリング時に1回	○	モニタリング時	3.72	①2007年(39年生)

モニタリング ポイントNo.	小班名	パラメータ		測定方法 (モニタリングパター ン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認		計画値 [単位]	備考
モニタリング ポイントの番号 (間伐等の森林 施業を実施した サイトの通し番号) を記入	モニタリング ポイントの番号 に対応する 小班名を記入 (同一小班名は 識別可能な方 法で記述)	方法論に記載 されているパラ メータを記入	モニタリング 対象となる活 動量の説明	測定方法・デー タ把握方法を 記入(モニタリ ング方法ガイ ドラインにあ るパターンか ら選択)	事業者自ら実 測を行う場合 、具体的な測 定方法を記入 (記入された測 定方法により 、第三者が同 じ調査を実施 できるよう詳 細情報を記入 のこと)	測定頻度を 記入	モニタリ ング方法 ガイドラ インを参 照し、測定 機器のキ ャリブレ ーション ・点検等 を実施・ 予定日 を確認す る	キャリブ レーション ・点検等 を実施・ 予定日	想定吸収 量の算定 に使用し た値を記 入	①施業年(林 齢) ②その他特 筆すべき事 項があれば 記入
11	14林班24小班	AreaForest	間伐面積	実測	GPSにより実施。 3級基準点を計測し正確に動作している か確認する。	モニタリング時に1回	○	モニタリ ング時	1.28	①2007年(23年生)
12	15林班3小班	AreaForest	間伐面積	実測	GPSにより実施。 3級基準点を計測し正確に動作している か確認する。	モニタリング時に1回	○	モニタリ ング時	5.16	①2010年(35年生)
13	15林班13小班	AreaForest	間伐面積	実測	GPSにより実施。 3級基準点を計測し正確に動作している か確認する。	モニタリング時に1回	○	モニタリ ング時	1.8	①2010年(35年生)
14	15林班17小班	AreaForest	間伐面積	実測	GPSにより実施。 3級基準点を計測し正確に動作している か確認する。	モニタリング時に1回	○	モニタリ ング時	5.08	①2009年(40年生)
15	15林班31小班	AreaForest	間伐面積	実測	GPSにより実施。 3級基準点を計測し正確に動作している か確認する。	モニタリング時に1回	○	モニタリ ング時	2.76	①2009年(48年生)
16	15林班34小班	AreaForest	間伐面積	実測	GPSにより実施。 3級基準点を計測し正確に動作している か確認する。	モニタリング時に1回	○	モニタリ ング時	4.52	①2009年(39年生)
17	15林班35小班	AreaForest	間伐面積	実測	GPSにより実施。 3級基準点を計測し正確に動作している か確認する。	モニタリング時に1回	○	モニタリ ング時	0.16	①2007年(30年生)
18	15林班36小班	AreaForest	間伐面積	実測	GPSにより実施。 3級基準点を計測し正確に動作している か確認する。	モニタリング時に1回	○	モニタリ ング時	0.28	①2007年(30年生)
19	15林班37小班	AreaForest	間伐面積	実測	GPSにより実施。 3級基準点を計測し正確に動作している か確認する。	モニタリング時に1回	○	モニタリ ング時	3.2	①2007年(29年生)
20	23林班16小班	AreaForest	間伐面積	実測	GPSにより実施。 3級基準点を計測し正確に動作している か確認する。	モニタリング時に1回	○	モニタリ ング時	2.56	①2009年(35年生)

モニタリングポイントNo.	小班名	パラメータ		測定方法 (モニタリングパターン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器の確認		計画値 [単位]	備考
モニタリングポイントの番号 (間伐等の森林施業を実施したサイトの通し番号)を記入	モニタリングポイントの番号に対応する小班名を記入 (同一小班名は識別可能な方法で記述)	方法論に記載されているパラメータを記入	モニタリング対象となる活動量の説明	測定方法・データ把握方法を記入 (モニタリング方法ガイドラインにあるパターンから選択)	事業者自ら実測を行う場合、具体的な測定方法を記入 (記入された測定方法により、第三者が同じ調査を実施できるよう詳細情報を記入のこと)	測定頻度を記入	モニタリング方法ガイドラインを参照し、測定機器のキャリブレーション・点検等を行ったか、また、行うかをチェックする	キャリブレーション・点検等実施・予定日	想定吸収量の算定に使用した値を記入	①施業年(林齢) ②その他特筆すべき事項があれば記入
21	23林班20小班	AreaForest	間伐面積	実測	GPSにより実施。 3級基準点を計測し正確に動作しているか確認する。	モニタリング時に1回	○	モニタリング時	4.6	①2009年(35年生)
22	23林班83小班	AreaForest	間伐面積	実測	GPSにより実施。 3級基準点を計測し正確に動作しているか確認する。	モニタリング時に1回	○	モニタリング時	1.84	①2008年(27年生)
23	23林班25小班	AreaForest	間伐面積	実測	GPSにより実施。 3級基準点を計測し正確に動作しているか確認する。	モニタリング時に1回	○	モニタリング時	14.08	①2008年(35年生)
24	23林班28小班	AreaForest	間伐面積	実測	GPSにより実施。 3級基準点を計測し正確に動作しているか確認する。	モニタリング時に1回	○	モニタリング時	6.96	①2008年(35年生)
25	23林班17小班	AreaForest	間伐面積	実測	GPSにより実施。 3級基準点を計測し正確に動作しているか確認する。	モニタリング時に1回	○	モニタリング時	10.68	①2009年(35年生)
26	23林班18小班	AreaForest	間伐面積	実測	GPSにより実施。 3級基準点を計測し正確に動作しているか確認する。	モニタリング時に1回	○	モニタリング時	1.32	①2009年(35年生)
27	23林班82小班	AreaForest	間伐面積	実測	GPSにより実施。 3級基準点を計測し正確に動作しているか確認する。	モニタリング時に1回	○	モニタリング時	2.56	①2008年(27年生)
28	23林班87小班	AreaForest	間伐面積	実測	GPSにより実施。 3級基準点を計測し正確に動作しているか確認する。	モニタリング時に1回	○	モニタリング時	1.64	①2009年(27年生)
29	25林班36小班	AreaForest	間伐面積	実測	GPSにより実施。 3級基準点を計測し正確に動作しているか確認する。	モニタリング時に1回	○	モニタリング時	2	①2007年(24年生)
30	32林班38小班	AreaForest	間伐面積	実測	GPSにより実施。 3級基準点を計測し正確に動作しているか確認する。	モニタリング時に1回	○	モニタリング時	8.52	①2007年(35年生)
31	32林班39小班	AreaForest	間伐面積	実測	GPSにより実施。 3級基準点を計測し正確に動作しているか確認する。	モニタリング時に1回	○	モニタリング時	3.32	①2008年(35年生)

モニタリング ポイントNo.	小班名	パラメータ		測定方法 (モニタリングパターン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認		計画値 [単位]	備考
モニタリング ポイントの番号 (間伐等の森林 施業を実施した サイトの通し番号) を記入	モニタリング ポイントの番号 に対応する 小班名を記入 (同一小班名 は識別可能な 方法で記述)	方法論に記載 されている パラメータ を記入	モニタリング 対象となる 活動量の 説明	測定方法・データ把握 方法を記入 (モニタリング方法ガイド ラインにあるパターンか ら選択)	事業者自ら実測を行う場合、具 体的な測定方法を記入 (記入された測定方法により、第 三者が同じ調査を実施できるよ う詳細情報を記入のこと)	測定頻度 を記入	モニタリング 方法ガイド ラインを参照 し、測定機器 のキャリブ レーション・ 点検等を行っ たか、また、 行うかを チェックする	キャリブ レーション・ 点検 等実施・予定 日	想定吸収量 の算定に使 用した値を記 入	①施業年(林齢) ②その他特筆すべき事項 があれば記入
32	96林班15小班	AreaForest	間伐面積	実測	GPSにより実施。 3級基準点を計測し正確に動作している か確認する。	モニタリング時に1回	○	モニタリング 時	14.76	①2010年(41年生)
33	96林班22小班	AreaForest	間伐面積	実測	GPSにより実施。 3級基準点を計測し正確に動作している か確認する。	モニタリング時に1回	○	モニタリング 時	0.32	①2007年(25年生)
34	96林班23小班	AreaForest	間伐面積	実測	GPSにより実施。 3級基準点を計測し正確に動作している か確認する。	モニタリング時に1回	○	モニタリング 時	0.2	①2007年(25年生)
35	98林班6小班	AreaForest	間伐面積	実測	GPSにより実施。 3級基準点を計測し正確に動作している か確認する。	モニタリング時に1回	○	モニタリング 時	2.28	①2007年(29年生)
36	98林班17小班	AreaForest	間伐面積	実測	GPSにより実施。 3級基準点を計測し正確に動作している か確認する。	モニタリング時に1回	○	モニタリング 時	4.84	①2007年(30年生)
37	98林班38小班	AreaForest	間伐面積	実測	GPSにより実施。 3級基準点を計測し正確に動作している か確認する。	モニタリング時に1回	○	モニタリング 時	2.08	①2007年(30年生)
38	99林班22小班	AreaForest	間伐面積	実測	GPSにより実施。 3級基準点を計測し正確に動作している か確認する。	モニタリング時に1回	○	モニタリング 時	6.04	①2009年(33年生)
39	99林班23小班	AreaForest	間伐面積	実測	GPSにより実施。 3級基準点を計測し正確に動作している か確認する。	モニタリング時に1回	○	モニタリング 時	0.84	①2009年(33年生)
40	142林班28小班	AreaForest	間伐面積	実測	GPSにより実施。 3級基準点を計測し正確に動作している か確認する。	モニタリング時に1回	○	モニタリング 時	2.12	①2009年(31年生)
41	13林班23小班	AreaForest	間伐面積	実測	GPSにより実施。 3級基準点を計測し正確に動作している か確認する。	モニタリング時に1回	○	モニタリング 時	4	①2007年(38年生)

モニタリング ポイントNo.	小班名	パラメータ		測定方法 (モニタリングパター ン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認		計画値 [単位]	備考
モニタリング ポイントの番号 (間伐等の森 林施業を実施 したサイトの通 し番号)を記入	モニタリング ポイントの番 号に対応する 小班名を記入 (同一小班名 は識別可能 な方法で記 述)	方法論に記 載されている パラメー タを記入	モニタリ ング対象と なる活動量 の説明	測定方法・データ把握 方法を記入 (モニタリング方法ガイド ラインにあるパターンか ら選択)	事業者自ら実測を行う場合、具 体的な測定方法を記入 (記入された測定方法により、第 三者が同じ調査を実施できるよ う詳細情報を記入のこと)	測定頻度 を記入	モニタリ ング 方法ガイド ラインを参照 し、測定機器 のキャリブ レーション・ 点検等を行っ たか、また、 行うかを チェックする	キャリブレ ーション・点 検等実施・予 定日	想定吸収量 の算定に使 用した値を記 入	①施業年(林齢) ②その他特筆すべき事項 があれば記入
42	15林班30小班	AreaForest	間伐面積	実測	GPSにより実施。 3級基準点を計測し正確に動作している か確認する。	モニタリング時に1回	○	モニタリ ング 時	3.4	①2009年(48年生)
43	23林班86小班	AreaForest	間伐面積	実測	GPSにより実施。 3級基準点を計測し正確に動作している か確認する。	モニタリング時に1回	○	モニタリ ング 時	4.16	①2009年(27年生)
44	25林班34小班	AreaForest	間伐面積	実測	GPSにより実施。 3級基準点を計測し正確に動作している か確認する。	モニタリング時に1回	○	モニタリ ング 時	0.28	①2007年(30年生)
45	100林班5小班	AreaForest	間伐面積	実測	GPSにより実施。 3級基準点を計測し正確に動作している か確認する。	モニタリング時に1回	○	モニタリ ング 時	2.08	①2008年(26年生)
46	100林班6小班	AreaForest	間伐面積	実測	GPSにより実施。 3級基準点を計測し正確に動作している か確認する。	モニタリング時に1回	○	モニタリ ング 時	2.08	①2008年(26年生)
47	145林班48小班	AreaForest	間伐面積	実測	GPSにより実施。 3級基準点を計測し正確に動作している か確認する。	モニタリング時に1回	○	モニタリ ング 時	0.6	①2008年(30年生)
48	15林班20小班	AreaForest	間伐面積	実測	GPSにより実施。 3級基準点を計測し正確に動作している か確認する。	モニタリング時に1回	○	モニタリ ング 時	6	①2007年(42年生)
49	132林班13小班	AreaForest	間伐面積	実測	GPSにより実施。 3級基準点を計測し正確に動作している か確認する。	モニタリング時に1回	○	モニタリ ング 時	21.36	①2010年(45年生)

Ⅲ. モニタリング詳細—各種係数—(方法論項目5)

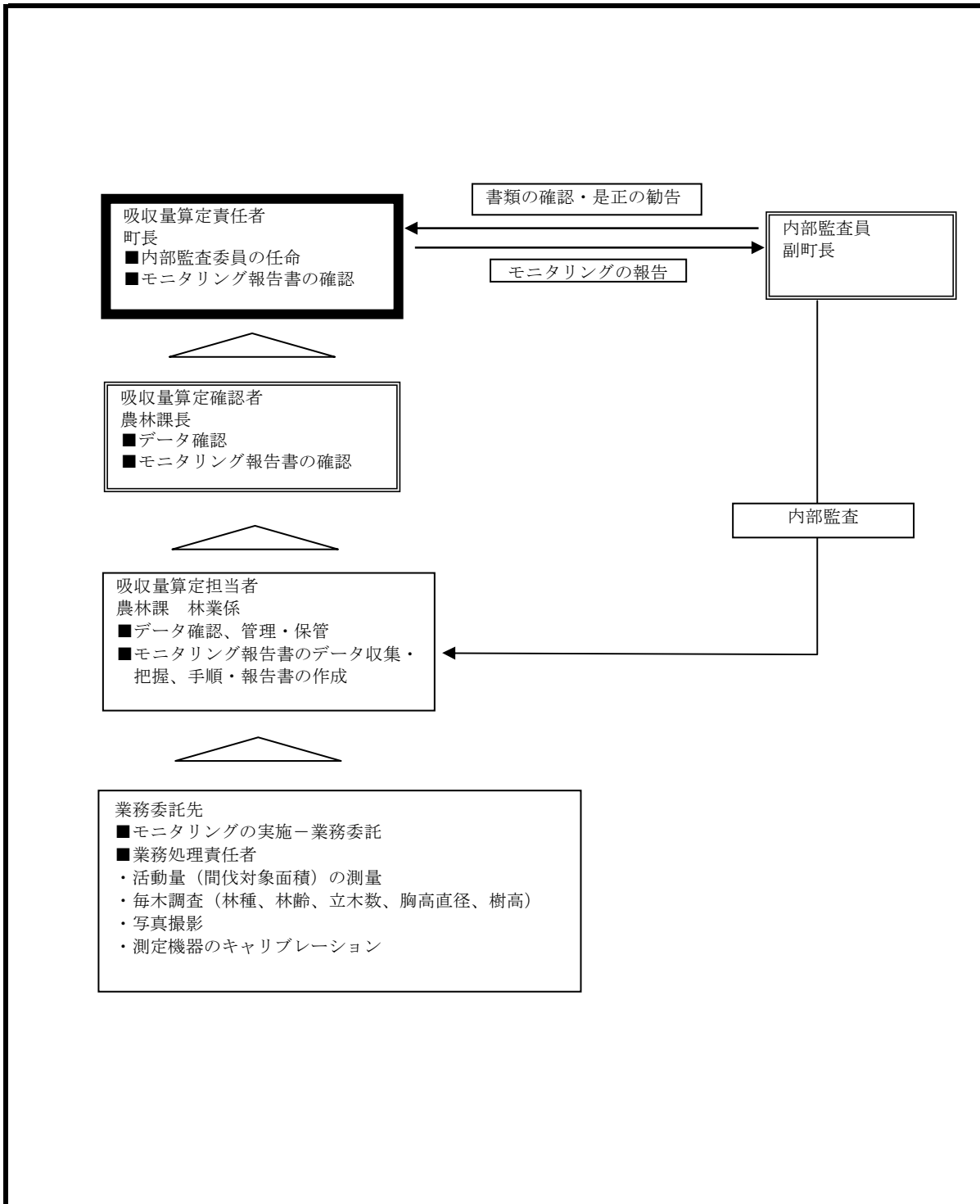
モニタリング ポイントNo	小班名	樹種	パラメータ		測定方法 (モニタリングパターン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認		計画値 [単位]	備考
			方法論に記載されているパラメータを記入	モニタリング対象となるパラメータの説明							
モニタリング ポイントの番号 (間伐等の森林 施業を実施 したサイトの 通し番号)を 記入	モニタリングポ イントの番号に 対応する小班名 を記入(同一小 班名は識別可 能な方法で記 述)	各種係数 に対応する 樹種名を 記入	方法論に記載 されている パラメータ を記入	モニタリング対 象となるパラ メータの説明	測定方法・データ把握方法を 記入 (モニタリング方法ガイドライン にあるパターンから選択)	パラメータを引用する場合は、 詳細資料をⅦ 備考に添付する こと 事業者自ら実測を行う場合は、 具体的な測定方法を記入すること (記入された測定方法により、第 三者が同じ調査を実施できるよ う詳細情報を記入のこと)	測定頻度 を記入	モニタリング 方法ガイドラ インを参照 し、測定機器 のキャリブ レーション・ 点検を行った か、また、行 うかをチェッ クする	キャリブレ ーション・点 検 実施・予定日	想定吸収量 の算定に使用 した値を記入	①特筆すべき事項があれば記入 ②Trunk:植栽本数等の区分によって収穫予想表が複数存在する場合、使用する収穫予想表の選定根拠(Ⅶ備考にて説明) ②(暫定)地位:その特定根拠(例:森林簿)
1-40	11林班3小班 ～ 142林班28小班	カラマツ	BEF	拡大係数	パターン2	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報に関する報告書で示された数値を使用	モニタリング 時に1回	測定機器は 使用しない	-	≦樹齢20年 1.50 >樹齢20年 1.15	「京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報に関する報告書」
41-47	13林班23小班 ～ 145林班48小班	トドマツ	BEF	拡大係数	パターン2	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報に関する報告書で示された数値を使用	モニタリング 時に1回	測定機器は 使用しない	-	≦樹齢20年 1.88 >樹齢20年 1.38	「京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報に関する報告書」
48-49	15林班20小班 ～ 132林班13小班	ストロブマツ	BEF	拡大係数	パターン2	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報に関する報告書で示された数値を使用	モニタリング 時に1回	測定機器は 使用しない	-	≦樹齢20年 1.41 >樹齢20年 1.41	「京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報に関する報告書」
1-40	11林班3小班 ～ 142林班28小班	カラマツ	D	容積密度	パターン2	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報に関する報告書で示された数値を使用	モニタリング 時に1回	測定機器は 使用しない	-	0.404	「京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報に関する報告書」
41-47	13林班23小班 ～ 145林班48小班	トドマツ	D	容積密度	パターン2	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報に関する報告書で示された数値を使用	モニタリング 時に1回	測定機器は 使用しない	-	0.318	「京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報に関する報告書」
48-49	15林班20小班 ～ 132林班13小班	ストロブマツ	D	容積密度	パターン2	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報に関する報告書で示された数値を使用	モニタリング 時に1回	測定機器は 使用しない	-	0.32	「京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報に関する報告書」
1-40	11林班3小班 ～ 142林班28小班	カラマツ	R	地下部率	パターン2	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報に関する報告書で示された数値を使用	モニタリング 時に1回	測定機器は 使用しない	-	0.29	「京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報に関する報告書」

モニタリング ポイントNo	小班名	樹種	パラメータ		測定方法 (モニタリングパターン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認		計画値 [単位]	備考
モニタリング ポイントの番号 (間伐等の森林 施業を実施した サイトの通し番号) を記入	モニタリングポ イントの番号に 対応する小班名 を記入(同一小 班名は識別可 能な方法で記 述)	各種係数 に対応する樹種名 を記入	方法論に記 載されている パラメータを 記入	モニタリング対 象となるパラ メータの説明	測定方法・データ把握方法を 記入 (モニタリング方法ガイドライン にあるパターンから選択)	パラメータを引用する場合は、 詳細資料をⅦ備考に添付する こと 事業者自ら実測を行う場合は、 具体的な測定方法を記入するこ と (記入された測定方法により、第 三者が同じ調査を実施できるよ う詳細情報を記入のこと)	測定頻度 を記入	モニタリング 方法ガイドラ インを参照 し、測定機器 のキャリブ レーション・ 点検を行っ たか、また、行 うかをチェッ クする	キャリブレ ーション・点 検 実施・予定日	想定吸収量 の算定に使 用した値を記 入	①特筆すべき事項があ れば記入 ②Trunk:植栽本数等 の区分によって収穫予 想表が複数存在する 場合、使用する収穫予 想表の選定根拠(Ⅶ備 考にて説明) ②(暫定)地位:その特 定根拠(例:森林簿)
41-47	13林班23小班 ～ 145林班48小班	トドマツ	R	地下部率	パターン2	京都議定書3条3及び4の下での LULUCF活動の補足情報に関す る報告書で示された数値を使用	モニタリング 時に1回	測定機器は 使用しない	-	0.21	「京都議定書3条3及び 4の下でのLULUCF活 動の補足情報に関する 報告書」
48-49	15林班20小班 ～ 132林班13小班	ストロブマツ	R	地下部率	パターン2	京都議定書3条3及び4の下での LULUCF活動の補足情報に関す る報告書で示された数値を使用	モニタリング 時に1回	測定機器は 使用しない	-	0.17	「京都議定書3条3及び 4の下でのLULUCF活 動の補足情報に関する 報告書」
1-40	11林班3小班 ～ 142林班28小班	カラマツ	△Trunk	幹材積の年間 成長量	パターン2	収穫予想表等から作成された 「樹種・地位別蓄積樹高管理 表」を使用する	モニタリング 時に1回	測定機器は 使用しない	-	資料4を参照	森林計画照査情報処 理要領付録第6号「樹 種・地位別蓄積樹高管理 表」
41-47	13林班23小班 ～ 145林班48小班	トドマツ	△Trunk	幹材積の年間 成長量	パターン2	収穫予想表等から作成された 「樹種・地位別蓄積樹高管理 表」を使用する	モニタリング 時に1回	測定機器は 使用しない	-	資料4を参照	森林計画照査情報処 理要領付録第6号「樹 種・地位別蓄積樹高管理 表」
48-49	15林班20小班 ～ 132林班13小班	ストロブマツ	△Trunk	幹材積の年間 成長量	パターン2	収穫予想表等から作成された 「樹種・地位別蓄積樹高管理 表」を使用する	モニタリング 時に1回	測定機器は 使用しない	-	資料4を参照	森林計画照査情報処 理要領付録第6号「樹 種・地位別蓄積樹高管理 表」
1-40	11林班3小班 ～ 142林班28小班	カラマツ	地位級	対象森林の 土地条件等の 階層	実測に基づく方法	対象とする林分において、プロット 調査により上層樹高を算出し、 森林計画照査情報処理要領付 録第6号「地位別樹高管理図」に よって特定	モニタリング 時に1回	樹高器を使 用する。既知 の高さを計測 し正常に動 作しているか 確認する。	モニタリング時に 1回	2	森林計画照査情報処 理要領付録第6号「地 位別樹高管理図」
41-47	13林班23小班 ～ 145林班48小班	トドマツ	地位級	対象森林の 土地条件等の 階層	実測に基づく方法	対象とする林分において、プロット 調査により上層樹高を算出し、 森林計画照査情報処理要領付 録第6号「地位別樹高管理図」に よって特定	モニタリング 時に1回	樹高器を使 用する。既知 の高さを計測 し正常に動 作しているか 確認する。	モニタリング時に 1回	3	森林計画照査情報処 理要領付録第6号「地 位別樹高管理図」

モニタリング ポイントNo	小班名	樹種	パラメータ		測定方法 (モニタリングパターン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認		計画値 [単位]	備考
モニタリング ポイントの番号 (間伐等の森林 施業を実施した サイトの通し番号) を記入	モニタリングポ イントの番号に 対応する小班名 を記入(同一小 班名は識別可 能な方法で記 述)	各種係数 に対応する 樹種名を 記入	方法論に記 載されてい るパラメー タを記入	モニタリング対 象となるパラ メータの説明	測定方法・データ把握方法を 記入 (モニタリング方法ガイドライン にあるパターンから選択)	パラメータを引用する場合は、 詳細資料をⅦ備考に添付する こと 事業者自ら実測を行う場合は、 具体的な測定方法を記入するこ と (記入された測定方法により、第 三者が同じ調査を実施できるよ う詳細情報を記入のこと)	測定頻度 を記入	モニタリング 方法ガイドラ インを参照 し、測定機器 のキャリブ レーション・ 点検を行っ たか、また、行 うかをチェッ クする	キャリブレ ーション・点 検 実施・予定日	想定吸収量 の算定に使 用した値を記 入	①特筆すべき事項があ れば記入 ②Trunk: 植栽本数等 の区分によって収穫予 想表が複数存在する 場合、使用する収穫予 想表の選定根拠(Ⅶ備考 にて説明) ②(暫定)地位: その特 定根拠(例: 森林簿)
48-49	15林班20小班 ~ 132林班13小班	ストロブマツ	地位級	対象森林の 土地条件等の 階層	実測に基づく方法	対象とする林分において、プロ ット調査により上層樹高を算出 し、森林計画照査情報処理要 領付録第6号「地位別樹高管 理図」によって特定	モニタリング 時に1回	樹高器を使 用する。既知 の高さを計測 し正常に動 作しているか 確認する。	モニタリング時に 1回	4	森林計画照査情報処 理要領付録第6号「地 位別樹高管理図」

IV. モニタリング体制図

モニタリング体制図を以下に記載すること。



V. 品質保証(QA)及び品質管理(QC)

森林管理方法(定期的な林況チェック等)、施業効率の改善(教育・訓練)、機器の点検、及び成長量に関するデータ管理の仕組みや手順(QA及びQC)について以下に記載すること。(モニタリングガイドラインI-17～I-18参照)

(1) 教育訓練

広尾町役場内ではモニタリング開始前に、責任者、確認者、担当者で勉強会を行い、制度理解を深めプロジェクトを実施する。また、モニタリング開始時に、業務委託先への制度理解を徹底し、事業を実施する。

(2) 情報の保管

使用したデータ・書類は文書化し電子データとして保管する。また、データのバックアップも常時行う。制度利用約款に従い、平成35年3月31日までその保管を行う。

(3) データの確認

データの確認は、正確性を高めるため、複数名によって実施し、その頻度も、1)入力時 2)責任者による確認時等複数回実施を予定している。

(4) 内部監査

吸収量の算定、報告、確認についてガイドラインに適合し、適切に実施がなされているか、モニタリング報告書提出前に、副町長が確認を行う。問題点がある場合には指摘し修正を確認する。

(5) 測定機器の維持・管理

モニタリング業務は外部委託とするが、委託先への制度説明によって、維持管理を徹底する。

※独自の様式や手順書等を作成している場合には本様式に添付しても良い。

VI. 誤差の計算(各種パラメータ入力)

モニタリング	小班名	樹種	a. 面積		b. 拡大係数		c. R率		d. 容積密度		e. 炭素係数		f. 収穫予想表	
			値(ha)	誤差	値	誤差	値	誤差	値	誤差	値	誤差	値(m3/年)	誤差
モニタリングポイントの番号(間伐等の森林施業を実施したサイトの通し番号)を記	モニタリングポイントの番号に対応する小班名を記入(同一小班名は識別可能な方法で	植栽されている樹種名を記入	申請対象となる小班の面積を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている面積の誤差のデフォルト値を記入	方法論に記載されている対象樹種の拡大係数を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている拡大係数の誤差のデフォルト値を記入	方法論に記載されている対象樹種のR率を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されているR率の誤差のデフォルト値を記入	方法論に記載されている対象樹種の容積密度を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている容積密度の誤差のデフォルト値を記入	方法論に記載されている対象樹種の炭素係数を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている炭素係数の誤差のデフォルト値を記入	各都道府県において使用される収穫予想表から適切なものを選定し記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている収穫予想表の誤差のデフォルト値を記入
1	11林班3小班	カラマツ	4.16	10%	1.15	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	5	22.2%
2	11林班28小班	カラマツ	5.68	10%	1.15	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	5	22.2%
3	11林班29小班	カラマツ	4.44	10%	1.15	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	5	22.2%
4	11林班30小班	カラマツ	0.64	10%	1.15	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	6	22.2%
5	11林班42小班	カラマツ	3.24	10%	1.15	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	6	22.2%
6	13林班8小班	カラマツ	6.08	10%	1.15	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	5	22.2%
7	13林班21小班	カラマツ	1.32	10%	1.15	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	5	22.2%
8	13林班22小班	カラマツ	14.32	10%	1.15	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	4	22.2%
9	14林班6小班	カラマツ	2.2	10%	1.15	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	4	22.2%
10	14林班7小班	カラマツ	3.72	10%	1.15	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	4	22.2%
11	14林班24小班	カラマツ	1.28	10%	1.15	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	6	22.2%
12	15林班3小班	カラマツ	5.16	10%	1.15	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	4	22.2%
13	15林班13小班	カラマツ	1.8	10%	1.15	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	4	22.2%
14	15林班17小班	カラマツ	5.08	10%	1.15	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	5	22.2%
15	15林班31小班	カラマツ	2.76	10%	1.15	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	4	22.2%
16	15林班34小班	カラマツ	4.52	10%	1.15	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	4	22.2%
17	15林班35小班	カラマツ	0.16	10%	1.15	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	5	22.2%
18	15林班36小班	カラマツ	0.28	10%	1.15	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	5	22.2%
19	15林班37小班	カラマツ	3.2	10%	1.15	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	5	22.2%
20	23林班16小班	カラマツ	2.56	10%	1.15	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	5	22.2%
21	23林班20小班	カラマツ	4.6	10%	1.15	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	5	22.2%
22	23林班83小班	カラマツ	1.84	10%	1.15	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	5	22.2%
23	23林班25小班	カラマツ	14.08	10%	1.15	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	5	22.2%
24	23林班28小班	カラマツ	6.96	10%	1.15	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	5	22.2%
25	23林班17小班	カラマツ	10.68	10%	1.15	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	5	22.2%
26	23林班18小班	カラマツ	1.32	10%	1.15	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	5	22.2%
27	23林班82小班	カラマツ	2.56	10%	1.15	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	5	22.2%
28	23林班87小班	カラマツ	1.64	10%	1.15	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	6	22.2%

モニタリング	小班名	樹種	a. 面積		b. 拡大係数		c. R率		d. 容積密度		e. 炭素係数		f. 収穫予想表	
			値(ha)	誤差	値	誤差	値	誤差	値	誤差	値	誤差	値(m3/年)	誤差
モニタリング ポイント の番号 (間伐等の 森林施業を 実施したサイト の通し 番号)を記	モニタリング ポイント の番号に 対応する 小班名を 記入 (同一 小班名は 識別可能 な方法で	植栽され ている樹 種名を記 入	申請対象 となる小 班の面積 を記入	モニタリ ング方法 ガイドラ インに記 載されて いる面積 の誤差の デフォルト 値を記入	方法論に 記載され ている対 象樹種の 拡大係数 のデフォ ルト値を 記入	モニタリ ング方法 ガイドラ インに記 載されて いる拡大 係数の誤 差のデフォ ルト値を 記入	方法論に 記載され ている対 象樹種の R率を記 入	モニタリ ング方法 ガイドラ インに記 載されて いるR率 の誤差の デフォルト 値を記入	方法論に 記載され ている対 象樹種の 容積密度 を記入	モニタリ ング方法 ガイドラ インに記 載されて いる容積 密度の誤 差のデフォ ルト値を 記入	方法論に 記載され ている対 象樹種の 炭素係数 を記入	モニタリ ング方法 ガイドラ インに記 載されて いる炭素 係数の誤 差のデフォ ルト値を 記入	各都道府 県におい て使用さ れる収穫 予想表か ら適切な ものを選 定し記入	モニタリ ング方法 ガイドラ インに記 載されて いる収穫 予想表の 誤差のデ フォルト 値を記入
29	25林班36小班	カラマツ	2	10%	1.15	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	5	22.2%
30	32林班38小班	カラマツ	8.52	10%	1.15	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	4	22.2%
31	32林班39小班	カラマツ	3.32	10%	1.15	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	5	22.2%
32	96林班15小班	カラマツ	14.76	10%	1.15	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	5	22.2%
33	96林班22小班	カラマツ	0.32	10%	1.15	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	6	22.2%
34	96林班23小班	カラマツ	0.2	10%	1.15	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	6	22.2%
35	98林班6小班	カラマツ	2.28	10%	1.15	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	5	22.2%
36	98林班17小班	カラマツ	4.84	10%	1.15	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	5	22.2%
37	98林班38小班	カラマツ	2.08	10%	1.15	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	5	22.2%
38	99林班22小班	カラマツ	6.04	10%	1.15	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	5	22.2%
39	99林班23小班	カラマツ	0.84	10%	1.15	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	5	22.2%
40	142林班28小班	カラマツ	2.12	10%	1.15	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	5	22.2%
41	13林班23小班	トドマツ	4	10%	1.38	3.9%	0.21	14.2%	0.318	2.4%	0.5	2.0%	6	30.0%
42	15林班30小班	トドマツ	3.4	10%	1.38	3.9%	0.21	14.2%	0.318	2.4%	0.5	2.0%	5	30.0%
43	23林班86小班	トドマツ	4.16	10%	1.38	3.9%	0.21	14.2%	0.318	2.4%	0.5	2.0%	11	30.0%
44	25林班34小班	トドマツ	0.28	10%	1.38	3.9%	0.21	14.2%	0.318	2.4%	0.5	2.0%	9	30.0%
45	100林班5小班	トドマツ	2.08	10%	1.38	3.9%	0.21	14.2%	0.318	2.4%	0.5	2.0%	11	30.0%
46	100林班6小班	トドマツ	2.08	10%	1.38	3.9%	0.21	14.2%	0.318	2.4%	0.5	2.0%	11	30.0%
47	145林班48小班	トドマツ	0.6	10%	1.38	3.9%	0.21	14.2%	0.318	2.4%	0.5	2.0%	9	30.0%
48	15林班20小班	ストロブマツ	6	10%	1.41	4.6%	0.17	4.1%	0.32	8.8%	0.5	2.0%	6	30.0%
49	132林班13小班	ストロブマツ	21.36	10%	1.41	4.6%	0.17	4.1%	0.32	8.8%	0.5	2.0%	6	30.0%

VI. 誤差の計算

全体の誤差 = **5.8%**

モニタリング ポイントNo	小班名	樹種	CO2吸収量/年			誤差		
			地上部バイオマス 値(t-CO2/年)	地下部バイオマス 値(t-CO2/年)	合計 値(t-CO2/年)	活動量	係数	吸収量全体
モニタリングポ イントの番号 (間伐等の森林施 業を実施したサイ トの通し番号)を 記入	モニタリングポ イントの番号に対 応する小班名を記 入(同一小班名は 識別可能な方法 で記述)	植栽されて いる樹種名を記 入	VI-1 誤差(入力シ ートのパラメータ から計算 =a*b*d*e*f* 44/12	VI-2 誤差(算定結 果)の地上部バイ オマスにVI-1 誤 差(入力シート)の c(R率)を乗じて 計算 =地上部バイオマ ス * c	地上部バイオマ スと地下部バイ オマスの合計	モニタリング方 法ガイドラインに 記載されている 面積の誤差のデ フォルト値を記 入	モニタリング方 法ガイドラインに 記載されている 係数の誤差のデ フォルト値を記 入	次式により計算 =SQRT(活動量^2 +係数^2)
1	11林班3小班	カラマツ	17.7	5.1	22.9	10.0%	23.5%	25.5%
2	11林班28小班	カラマツ	24.2	7.0	31.2	10.0%	23.5%	25.5%
3	11林班29小班	カラマツ	18.9	5.5	24.4	10.0%	23.5%	25.5%
4	11林班30小班	カラマツ	3.3	0.9	4.2	10.0%	23.5%	25.5%
5	11林班42小班	カラマツ	16.6	4.8	21.4	10.0%	23.5%	25.5%
6	13林班8小班	カラマツ	25.9	7.5	33.4	10.0%	23.5%	25.5%
7	13林班21小班	カラマツ	5.6	1.6	7.3	10.0%	23.5%	25.5%
8	13林班22小班	カラマツ	48.8	14.1	62.9	10.0%	23.5%	25.5%
9	14林班6小班	カラマツ	7.5	2.2	9.7	10.0%	23.5%	25.5%
10	14林班7小班	カラマツ	12.7	3.7	16.3	10.0%	23.5%	25.5%
11	14林班24小班	カラマツ	6.5	1.9	8.4	10.0%	23.5%	25.5%
12	15林班3小班	カラマツ	17.6	5.1	22.7	10.0%	23.5%	25.5%
13	15林班13小班	カラマツ	6.1	1.8	7.9	10.0%	23.5%	25.5%
14	15林班17小班	カラマツ	21.6	6.3	27.9	10.0%	23.5%	25.5%
15	15林班31小班	カラマツ	9.4	2.7	12.1	10.0%	23.5%	25.5%
16	15林班34小班	カラマツ	15.4	4.5	19.9	10.0%	23.5%	25.5%
17	15林班35小班	カラマツ	0.7	0.2	0.9	10.0%	23.5%	25.5%
18	15林班36小班	カラマツ	1.2	0.3	1.5	10.0%	23.5%	25.5%
19	15林班37小班	カラマツ	13.6	4.0	17.6	10.0%	23.5%	25.5%
20	23林班16小班	カラマツ	10.9	3.2	14.1	10.0%	23.5%	25.5%
21	23林班20小班	カラマツ	19.6	5.7	25.3	10.0%	23.5%	25.5%
22	23林班83小班	カラマツ	7.8	2.3	10.1	10.0%	23.5%	25.5%
23	23林班25小班	カラマツ	60.0	17.4	77.4	10.0%	23.5%	25.5%
24	23林班28小班	カラマツ	29.6	8.6	38.2	10.0%	23.5%	25.5%
25	23林班17小班	カラマツ	45.5	13.2	58.7	10.0%	23.5%	25.5%
26	23林班18小班	カラマツ	5.6	1.6	7.3	10.0%	23.5%	25.5%

モニタリング ポイントNo	小班名	樹種	CO2吸収量/年			誤差		
			地上部バイオマス 値(t-CO2/年)	地下部バイオマス 値(t-CO2/年)	合計 値(t-CO2/年)	活動量	係数	吸収量全体
モニタリングポ イントの番号 (間伐等の森林施 業を実施したサイ トの通し番号)を 記入	モニタリングポ イントの番号に対 応する小班名を 記入(同一小班名 は識別可能な方 法で記述)	植栽されて いる樹種名を 記入	VI-1 誤差(入カ シート)のパラメ ータから計算 =a*b*d*e*f* 44/12	VI-2 誤差(算定 結果)の地上部 バイオマスにVI- 1 誤差(入力シ ート)のc(R率)を 乗じて計算 =地上部バイオマ ス * c	地上部バイオマ スと地下部バイ オマスの合計	モニタリング方 法ガイドラインに 記載されている 面積の誤差のデ フォルト値を記 入	モニタリング方 法ガイドラインに 記載されている 係数の誤差のデ フォルト値を記 入	次式により計 算 =SQRT(活動量^2 +係数^2)
27	23林班82小班	カラマツ	10.9	3.2	14.1	10.0%	23.5%	25.5%
28	23林班87小班	カラマツ	8.4	2.4	10.8	10.0%	23.5%	25.5%
29	25林班36小班	カラマツ	8.5	2.5	11.0	10.0%	23.5%	25.5%
30	32林班38小班	カラマツ	29.0	8.4	37.4	10.0%	23.5%	25.5%
31	32林班39小班	カラマツ	14.1	4.1	18.2	10.0%	23.5%	25.5%
32	96林班15小班	カラマツ	62.9	18.2	81.1	10.0%	23.5%	25.5%
33	96林班22小班	カラマツ	1.6	0.5	2.1	10.0%	23.5%	25.5%
34	96林班23小班	カラマツ	1.0	0.3	1.3	10.0%	23.5%	25.5%
35	98林班6小班	カラマツ	9.7	2.8	12.5	10.0%	23.5%	25.5%
36	98林班17小班	カラマツ	20.6	6.0	26.6	10.0%	23.5%	25.5%
37	98林班38小班	カラマツ	8.9	2.6	11.4	10.0%	23.5%	25.5%
38	99林班22小班	カラマツ	25.7	7.5	33.2	10.0%	23.5%	25.5%
39	99林班23小班	カラマツ	3.6	1.0	4.6	10.0%	23.5%	25.5%
40	142林班28小班	カラマツ	9.0	2.6	11.6	10.0%	23.5%	25.5%
41	13林班23小班	トドマツ	19.3	4.1	23.4	10.0%	33.6%	35.0%
42	15林班30小班	トドマツ	13.7	2.9	16.5	10.0%	33.6%	35.0%
43	23林班86小班	トドマツ	36.8	7.7	44.5	10.0%	33.6%	35.0%
44	25林班34小班	トドマツ	2.0	0.4	2.5	10.0%	33.6%	35.0%
45	100林班5小班	トドマツ	18.4	3.9	22.3	10.0%	33.6%	35.0%
46	100林班6小班	トドマツ	18.4	3.9	22.3	10.0%	33.6%	35.0%
47	145林班48小班	トドマツ	4.3	0.9	5.3	10.0%	33.6%	35.0%
48	15林班20小班	ストロブマツ	29.8	5.1	34.8	10.0%	31.9%	33.5%
49	132林班13小班	ストロブマツ	106.0	18.0	124.0	10.0%	31.9%	33.5%

参考: 誤差 記入例

モニタリングポイント、小班名、樹種、面積、拡大係数、R率、容積密度、炭素係数、収穫予想表の値を下記のとおり記入し、モニタリング方法ガイドラインより、それぞれの誤差の値をVI-1誤差(入力)シートに入力する。これにより、誤差の値は、VI-2誤差(算定)シートにおいて、自動的に計算される。(下記記入例において、「不確実性」は「誤差」と読み替える)

モニタリング ポイントNo	小班名	樹種	a. 面積		b. 拡大係数		c. R率		d. 容積密度		e. 炭素係数		f. 収穫予想表	
			値 (ha)	不確実性	値	不確実性	値	不確実性	値	不確実性	値	不確実性	値 (m3/年)	不確実性
モニタリング ポイントの番号 (間伐等の森林 実施したサイトの 通し番号) を記入	モニタリング ポイント の番号に対応する 小班名を記入 (同一小班名は識別 可能な方法を 記入)	植栽されて いる樹種名を記 入	申請対象と なる小班の 面積を記入	モニタリング 方法ガイドラ インに記載さ れている面積 の不確実性 のデフォルト 値を記入	方法論に記 載されている 対象樹種の 拡大係数を記 入	モニタリング 方法ガイドラ インに記載さ れている拡大 係数の不確実 性のデフォルト 値を記入	方法論に記 載されている 対象樹種の R率を記入	モニタリング 方法ガイドラ インに記載さ れているR率 の不確実性の デフォルト値 を記入	方法論に記 載されている 対象樹種の 容積密度を記 入	モニタリング 方法ガイドラ インに記載さ れている容積 密度の不確実 性のデフォルト 値を記入	方法論に記 載されている 対象樹種の 炭素係数を記 入	モニタリング 方法ガイドラ インに記載さ れている炭素 係数の不確実 性のデフォルト 値を記入	各都道府県 において使 用される収 穫予想表か ら適切なも のを選定し 記入	モニタリング 方法ガイドラ インに記載さ れている収 穫予想表の 不確実性の デフォルト値 を記入
1	〇〇小班 XX	スギ	27.20	10%	1.57	3.5%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
1	10小班イ	スギ	25.02	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	5	22.2%
2	11小班イ	ヒノキ	29.50	10%	1.55	3.2%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	9	22.2%
2	11小班ロ	ヒノキ	0.90	10%	1.55	3.2%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	9	22.2%
3	13小班イ	スギ	1.20	10%	1.57	3.5%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
3	13小班ロ-1	スギ	28.00	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	6	22.2%
3	15小班ロ-2	スギ	0.20	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	6	22.2%
4	16小班イ	ヒノキ	29.90	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	5	22.2%
5	16小班ロ	ヒノキ	29.90	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	5	22.2%
6	16小班ハ	ヒノキ	29.90	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	5	22.2%
7	16小班ニ	ヒノキ	29.90	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	5	22.2%
8	16小班ホ	ヒノキ	29.90	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	5	22.2%
9	16小班ヘ	ヒノキ	29.90	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	5	22.2%

Ⅶ. 備考

モニタリング項目等の説明で、追加説明が必要な場合は、以下に詳細を記述する。
説明にあたっては、証拠書類等の該当箇所が明確になるよう、対応ページ・箇所の明示を行うこと。
なお、説明に使用した資料は、名称及び添付資料番号を明記し、巻末の添付資料一覧に整理すること。